

広報

かみごおり

さわやかに歴史と未来の出逢うまち

9月号

1995. No.317

(平成7年9月18日発行)

発行・編集/上郡町役場・広報委員会 ☎2-1111



きれいに盛りつけできたかな

親子の料理教室を開催

8月19日・23日、中央公民館で親子ふれあい料理教室が開かれ、30組の親子が参加しました。

エプロン姿の子どもたちは、庖丁の持ち方や切り方を学んだ後、さっそく焼鳥どんぶりなど4種類のメニューに挑戦。慣れない手つきで野菜を切ったり、盛りつけをしたり、お母さんと協力し合いながら、おいしそうな料理ができあがりました。

「楽しかったよ、家でもお手伝いしよう」と参加した子どもたち。食事への関心も深まりました。

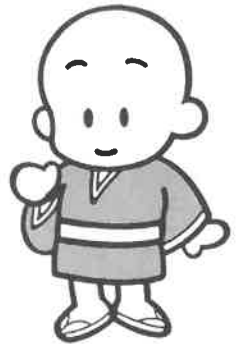
★主な内容

- 健診結果を健康づくりに役立てよう … 2
- 保健センター「リハビリ教室より」 … 3
- まちの話題 … 4～7
- シリーズ『子育てを考える』 … 8
- お知らせ … 10～13
- 歴史散歩 … 14

★人口のうごき(8月末現在、()内は前月比)

- 人口 19,410人(－7)
男9,291人 女10,119人
- 世帯数 5,860世帯(－2)

円心くんの



ま ち の 題
話

岡本香さん(柏野)出場報告に来町

全日本女子剣道選手権大会へ激励



気迫で負けないようがんばります

八月十五日(火)、第三十四回全日本女子剣道選手権大会(九月十日開催)に、県代表として出場する上郡町(柏野)出身の岡本香さんが、出場報告に町長を訪れました。

連続で全国大会に出場。そして、高校は剣道の名門・高千穂高校(宮崎県)に進学。同じく三年連続してインターハイに出場し、中学・高校と全国大会出場の大快挙を成し遂げました。現在は、園田学園女子大学の四回生で、剣道部の主将を務める剣道三段の腕前です。

町長から「平常心でがんばってください」と激励を受け、岡本さんも「ここまでこれたのも小・中学校の時、剣道の楽しさを教えてもらったおかげ。選手権では全力でぶつかります」と先生方や家族に感謝し、大会への決意を述べました。

選手権大会では、決勝トーナメントまで勝ち進み、参加選手九十六人中ベスト十六と大健闘し、優秀選手賞にも輝きました。

浅越しのぶさん(高田台)金メダルの快挙

'95ユニバーシアード福岡大会テニス・女子ダブルス

上郡町(高田台)出身の浅越しのぶさんが、'95ユニバーシアード福岡大会(テニス・女子ダブルス)で、金メダル獲得とい

う快挙をなしました。

浅越さんは、高田小学校を卒業後、園田学園中学・高校と進

み、現在園田女子大学に在学し

ています。高校時代は高校総体・女子シングルの優勝の実績を持ち、

今年の五・六月には、一般成人が参加した大阪オープン、東北オープンと連続優勝。日本のエース伊達公子の後輩にあたり、「伊達二世」と将来が有望される選手として注目されています。

なくそう 暴力と交通事故

暴力追放・交通安全住民大会を開催



受賞おめでとうございます

暴力の追放と犯罪や交通事故の防止を願って、八月二十六日(土)、相生市民会館で「暴力追放・交通安全 相生上郡住民大会」が開催されました。

この大会は、暴力や犯罪そして交通事故のない町を、住民自らの行動で実現しているという主旨で行われているもので、相生・上郡の住民約六百人が参加しました。

当日の大会では、暴力追放と交通安全を願う中学生を代表して、五人の生徒が意見発表し、上郡中学校からは高岸弥生さん(三年)が「私の町、上郡」と題して、交通マナーの啓発について発表しました。

また、上郡中学校プラスバン



高岸弥生さんが意見発表



上郡中学校プラスバンド部の演奏

ド部と円心太鼓の演奏や相生交通安全協会婦人部によるコント(安全の五訓)、相生警察署員が暴力対策について暴力団員顔負けの寸劇を披露するなど、暴力追放と交通安全について考えさせられる大会となりました。そのほか、長年にわたり地域住民の安全のために尽力された



これから世界へ挑戦/ご声援をお願いします

浅越さんとテニスの出会いは、テニス教室に通うお母さんについていたのがきっかけでした。お母さんのプレーを見ているうちに自分も参加し

たくなり、小学校三年生からソフトテニスを始め、小学校六年生で全国大会に出場の後、硬式テニスの道を進み始めました。

今回の国際大会の優勝は、日本のテニス界においても高く評価され、浅越さんにとっては世界への第一歩を踏み出したといえるでしょう。ますます今後の活躍が楽しみです。皆さまのご声援をお願いします。

杉本喜一さん(広根)、日々の努力で頂点に

全日本選手権クレー射撃で優勝

九月一日から三日にかけて愛知県総合射撃場で行われた全日本選手権大会クレー射撃(スキ

ート種目)で、野桑(広根)在住の杉本喜一さん(四十五歳)が、見事優勝を飾りました。



優勝カップを手にした杉本さん

杉本さんとクレー射撃の出会い、上郡射撃場(竹万山田)が地元につき、狩猟の練習のためにと通い始めたことがきっかけで、上達するうちに国体へも四回出場。このたびの選手権出場資格も有する県下の第一人者として活躍されています。同種目は、飛ばされた直径約十二cmのクレー(円

盤)を散弾銃で打ち、その点数を競うもので、技術力はもちろん精神力、集中力が要求される競技です。

選手権では、三日間で一ラウンド二十五枚を九ラウンド競い、杉本さんは、一日目六位、二日目二位、三日目一位と大逆転で優勝。二位と一点差という緊迫した試合を征しました。

また、オリンピック予選出場大会への日本代表選手の予選会が年間を通して行われており、現在、杉本さんは出場枠四人中四位と好位置にいます。

「集中力が大切。農業のかたわら、イメージトレーニングに励む毎日」とたのしい杉本さん。今後の活躍が楽しみです。

次の方々に相生上郡警察官賞が贈られました。

地域課交番所長

松本 英雄 警部補

刑事課知能犯暴力団対策係

小西 専一郎 巡查部長

地域課上郡駅前交番

鷹取 和良 巡查長

上中剣道部、2年連続全国大会出場!!

女子団体・個人激励壮行会

八月十五日(火)、役場大会議室で、上郡中学校剣道部の女子団体と個人(上条由那さん)の全国大会出場を祝って激励壮行会が開かれました。

七月二十六・二十七日にかけて行われた県大会では、団体、個人とも圧倒的な力を発揮し、全国大会へのキップを手にしました。

壮行会では、来賓から「上郡中学校の生徒らしく立派な態度で接し、全力を出しきり思い出に残る試合にしてほしい」と激励され、選手からも「力一杯がんばってきます」とたのしい決意が述べられました。

そして、八月二十二日(木)、群馬県前橋市で全国大会が開催され、熱戦が繰り広げられました。結果、個人戦では三回戦・ベスト三十二でしたが、団体戦では



全国大会出場を祝って記念写真

決勝トーナメントまで勝ち進みベスト十六と健闘しました。

近年、上郡中学校の運動部の活躍は目覚ましく、今回の剣道部をはじめ、西播大会では陸上男子の低学年リレーやテニス女子、柔道男女が優勝、そのほか体操、卓球の個人などが県大会に出場するなど活躍しています。